

| |
|-----------|
| 記者発表資料 |
| 平成24年1月5日 |

| | |
|-----|--------------------|
| 所属 | 企画部政策調整課 |
| 担当 | 課長：寺嶋、係長：星野、係：相崎 |
| 連絡先 | 0584(81)4111 内線299 |

「大垣市奥の細道むすびの地記念館」の展示内容について

大垣市では、中心市街地の一層の活性化と回遊性の誘発に向け、歴史と文化が息づく船町・美濃路界隈で、俳聖・松尾芭蕉が「奥の細道」の紀行を終えたむすびの地周辺に、文化の薫り高い大垣の個性を生かした「憩いと賑わいの空間」を創出するため、奥の細道むすびの地周辺整備を進めている。

このたび、その拠点施設として建設しており、平成24年4月8日（日）にオープンを予定している「大垣市奥の細道むすびの地記念館」の展示内容が固まった。

他都市にも芭蕉関連施設はあるが、その多くは地域と芭蕉との関わりを取り上げたものであり、この記念館のように、紀行文「奥の細道」の全体を紹介するとともに、様々な角度から芭蕉の人物像などを紹介する展示はなく、全国で初の取り組みとなる。

また、展示の解説についても、最新の学術成果を網羅したものであり、記念館の魅力として全国に発信し、「大垣から全国へ、全国から大垣へ」の「情報と人の流れ」を生み出していく。

1. 芭蕉館

(1) AVシアター（40名程度の収容が可能）

- 芭蕉館の導入部として、200インチのスクリーンを設置し、3D映像により、紀行文「奥の細道」の概要を紹介する。

<映像の種類>

| 区分 | | 内容 |
|----|-------------------------|---|
| 1 | 全体概説映像 | 「奥の細道」の行程、風景、詠まれた俳句などを紹介する映像 |
| 2 | 全体概説映像 (小中学生向け) | キャラクターによる分かりやすい解説を受けながら、登場人物（姉弟）が「奥の細道」の旅を疑似体験する小中学生向け映像 |
| 3 | テーマ映像 (水に着目した「奥の細道」) | 「水の文化」が育まれた大垣ならではの視点から、当時繁栄していた「水運」や、川や海などの「水」の風景に着目して、「奥の細道」を紐解く映像 |

(2) 芭蕉館1～2

- 「奥の細道」の諸本（芭蕉自筆本、曾良本や素龍清書本など）を紹介する。
- 紀行文「奥の細道」を旅路（序章・旅立ち、日光路、奥州路、出羽路、北陸路、むすびの地・大垣）に区切り、各旅路の中から抽出した16章段について、総合監修者による解説と関連する俳諧資料や映像により、文学作品としての面白さを紹介する。

<総合監修者>

| | |
|-----------------------|-------|
| 名古屋大学大学院文学研究科教授 | 塩村 耕氏 |
| 和洋女子大学言語・文学系日本文学研究室教授 | 佐藤勝明氏 |

<芭蕉館1：序章・旅立ち～奥州路>

| 章 段 | 旅 路 | 内 容 |
|-----|--------|-----|
| 1 | 序章・旅立ち | 発端 |
| 2 | | 千住 |
| 3 | | 草加 |
| 4 | 日光路 | 日光山 |
| 5 | | 那須野 |
| 6 | | 白河 |
| 7 | 奥州路 | 信夫 |
| 8 | | 松島 |
| 9 | | 平泉 |

<芭蕉館2：出羽路～むすびの地・大垣>

| 章 段 | 旅 路 | 内 容 |
|-----|----------|--------|
| 10 | 出羽路 | 山寺 |
| 11 | | 最上川 |
| 12 | 北陸路 | 市振 |
| 13 | | 有磯海・金沢 |
| 14 | | 山中 |
| 15 | | 敦賀 |
| 16 | むすびの地・大垣 | 大垣 |

(3) 芭蕉館3

- 作品や書簡などの俳諧関連資料により、俳聖・松尾芭蕉の人物像や旅に生きた人生を紹介する。

<概要>

| 区 分 | | 内 容 |
|-----|---------|---|
| 1 | 芭蕉の人となり | 「人間・芭蕉」、「俳諧師・芭蕉」、「同時代人の評した芭蕉」の3つのテーマで、作品や書簡、評伝などにみられる芭蕉の言葉や人物評をもとに、芭蕉の人物像を紹介する。 |
| 2 | 旅の人・芭蕉 | 「旅の人・芭蕉」をテーマに、人生の多くを旅に費やした生涯であったことを感じとれる「芭蕉旅年譜」や、その旅の行程を示す「地図（野ざらし紀行、笈の小文、更科紀行、奥の細道など）」を展示し、旅に生きた芭蕉を紹介する。 |
| 3 | 芭蕉と大垣俳壇 | 芭蕉と谷木因の親交関係を示す書簡をはじめ、近藤如行、中川濁子、宮崎荊口などの大垣俳壇に関わる資料を取り上げ、芭蕉と大垣俳壇との交流を紹介する。 |

(4) 企画展示室

- 芭蕉関係や先賢関係の企画展（年4回程度）を実施する。

<企画展例>

| 区 分 | | 内 容 |
|-----|--------------------|---|
| 1 | 芭蕉が愛した大垣 | 「奥の細道」や「野ざらし紀行」における大垣での芭蕉の動静をゆかりの作品や書簡などで紹介する。また、芭蕉と交流のあった大垣俳人を芭蕉の書簡などで紹介する。 |
| 2 | 描かれた芭蕉の姿 | 森川許六、与謝蕪村、富岡鉄斎、小杉放庵をはじめ、芭蕉の門人や画家が描いた芭蕉像などを紹介し、芭蕉の人物像に迫る。 |
| 3 | 美濃派と地域文化の隆盛 | 大垣を中心とした美濃地方から発信された俳諧文化が日本の各地域に浸透し、地域（地方）文化の醸成・発展につながっていったことを紹介する。 |
| 4 | 蘭学の発祥 ～江馬蘭斎と大垣～ | 江馬蘭斎を取り巻く江戸時代後期から末期にかけての蘭学事情をはじめ、蘭斎が学んだ杉田玄白やこの時期の日本の蘭学を支えた多くの人物を取り上げ、美濃蘭学との関連を紹介する。 |

2. 先賢館

(1) 常設展示室

- 「文教のまち・大垣」の礎を築いた大垣藩主・戸田公の歴代にわたる文教政策や、江戸時代後期から幕末にかけて活躍した5人の先賢の偉業を紹介する。

<紹介する先賢>

| 区 分 | 先 賢 | |
|-----|-----------------|------|
| 1 | 美濃西洋医学の先駆者 | 江馬蘭斎 |
| 2 | 近代植物学の開拓者 | 飯沼慾斎 |
| 3 | 詩画の才能を発揮した才女 | 江馬細香 |
| 4 | 勤王の志士を導いた漢詩人 | 梁川星巖 |
| 5 | 酒と梅と詩を愛した大垣藩の重鎮 | 小原鉄心 |

3. 観光・交流館

(1) 情報・図書コーナー

- 芭蕉関係や先賢関係の情報や図書を提供する。

(2) 各種情報提供コーナー

- 55インチ程度のディスプレイを6面設置したマルチビジョンにより、地図や写真などを表示しながら、各種情報を発信する。

<概 要>

| 区 分 | | 内 容 |
|-----|-----------------|---|
| 1 | 全国の芭蕉関連施設に関する情報 | 全国の芭蕉関連施設を紹介する。 |
| 2 | 中心市街地に関する情報 | 中心市街地の観光資源や歴史・文化資源などの地域情報を紹介し、駅通り、旧美濃路及び四季の路を中心とした中心市街地への回遊を促す。 |
| 3 | 館内案内及びイベント案内 | 館内情報（館内マップ）を提供するとともに、企画展示室、多目的室及びイベント広場での催事を紹介する。 |

(3) 大垣市域・西美濃地域コーナー

- 100インチ程度の大型ディスプレイを2面設置したマルチビジョンにより、地図や写真などを表示しながら、地域情報を紹介する。

<概要>

| 区 分 | | 内 容 |
|-----|------------------|---|
| 1 | 大垣市域や西美濃地域に関する情報 | 大垣市域や西美濃地域の観光資源や歴史・文化資源などの地域情報を紹介する。中心市街地の観光資源や歴史・文化資源などの地域情報を紹介し、駅通り、旧美濃路及び四季の路を中心とした中心市街地への回遊を促す。 |